



自然と歴史あふれる吉備路にある緑の館

総社吉備路文化館はかな書家として文化勲章受章を受賞された、総社市出身の高木聖鶴氏の作品を展示する常設展示室と吉備路の歴史と文化を伝えるガイダンスコーナー、一般の方も利用できる貸展示室、総社市や総社文化振興財団が持つ美術品の収蔵庫を備えた施設です。

平成24年に、旧岡山県立吉備路文化館の建物が県から総社市へ無償譲与され、平成26年4月に総社吉備路文化館としてリニューアルしました。

建物は昭和50年に建てられたコンクリート製で、外壁にはツタが生育しており、館のシンボルとして来場者の目を楽しませています。

◆ 施設のおすすめ

当館は歴史情緒のあふれる備中国分寺やこうもり塚古墳のある吉備路風土記の丘の一角に立地しており、当館への道のりや周囲を散策すると四季折々の豊かな自然と景色を楽しむことができます。

当館では高木聖鶴氏の額や屏風、軸、巻物などの作品を随時入れ替えて公開しており、ガイダンスコーナーでは吉備路の歴史遺産について解説したパネルの展示を行い、総社市や吉備路について再発見してもらうことができます。

また、展示室では収蔵品展を開催する他、一般利用による作品発表の場にもなっています。お客様は来る度に新しくなる展示を通して、様々な美術・芸術に触れることができます。

◆ 子どもたちへのメッセージ

当館は季節によって様々な表情を見せる自然に囲まれた、市街地とは違う時間の流れる落ち着いた場所です。そこで総社市と吉備路の奥深い歴史について知り、総社市にゆかりのある美術と芸術に触れることで今までになかった新しい考えや感覚を自分の中に見つける、そのきっかけになればと思っています。



ガイダンスコーナー



備中国分寺・尼寺「古代の瓦」



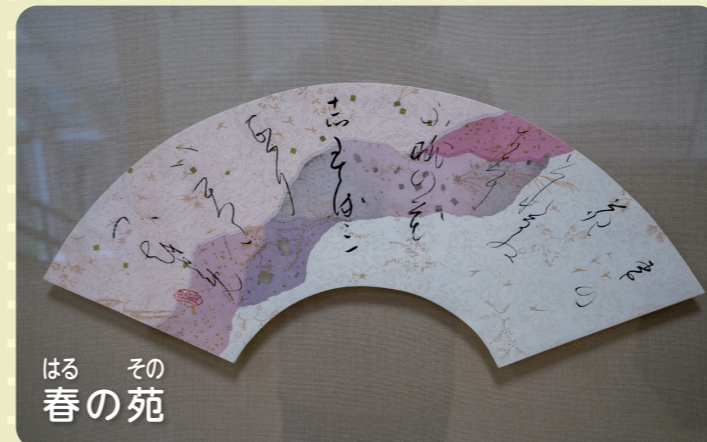
三角縁神獣鏡



特殊器台・特殊壺復元作品



高木聖鶴作品展示室



春の苑



展示室(時期によって内容が変わる)